



## 公開委員会のお知らせ



テ ー マ : 「失敗学勉強会 & 生技フォーラムに向けて」

日 時 : 2015年2月2日(月) 13:30~15:30

会 場 : 公益社団法人自動車技術会 第1会議室

住 所 : 〒102-0076 東京都千代田区五番町10番2号 五番町センタービル4階

交 通 : JR・地下鉄 市ヶ谷駅から徒歩5分

地 図 : <http://www.jsae.or.jp/01info/org11.html#MAP>

主 催 : 公益社団法人自動車技術会

企 画 : 製造技術部門委員会

受 付 定 員 : 30名(委員含む)

参 加 費 : 無料

申込締切日 : 2015年1月16日(金)

※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

申 込 方 法 : 下記WEBサイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0007>

お問い合わせ : 公益社団法人自動車技術会 出版・技術グループ 岩田

E-mail : [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp) / TEL: 03-3262-8235

### \*\*\*\*\*プログラム(公開内容)\*\*\*\*\*

13:30~14:30

話題提供「失敗学について」

中尾 政之氏(東京大学大学院 工学系研究科)

電機メーカーの開発現場を経験された後、失敗学の権威とられた、前委員長中尾政之先生をお招きして、製造技術に関する失敗事例や対応するための考え方などの講演と、参加者・委員からの質疑応答による双方向の勉強会とする。

内容としては、エンジニアはどこまで失敗したら業務上過失致死で有罪になるのかなど、過去の裁判記録からの具体例を解説して頂く予定。

14:40~15:20

提案と議論「生産技術フォーラムに向けてーグローバルで生き残るための日本の生技開発の共通課題」

倉橋 秀範氏(ホンダエンジニアリング(株))(仮)

自動車の環境対応として、低燃費化、車体の軽量化、HEV/FCVなど新技術に対応する生産技術開発、グローバル市場への対応として先進国を中心とした生産設備の自動化取組みや、新興国に対応したリスクM I

N技術導入など、同時並行で検討されている。

日本の各自動車メーカーは、各社の生技思想をベースに 限られた資源の中で多岐に渡る問題への対応を迫られており、共通で取組める課題などを、自動車技術会を通してAll-Japanで効率良く対応する方法の模索について議論する。

15:20～15:25

講評と今後の活動への期待

浜田 昭雄氏（本田技研工業（株）-社友、本会名誉会員）

15:25～15:30

開催挨拶 製造技術部門委員会 委員長 杉田 直彦氏（東京大学大学院 工学系研究科）

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

◆終了後、有志による技術者交流会を予定しています。（詳細は別途）

\* \* \* \* \*

#### 個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まれた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

##### 1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

##### 2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

##### 3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

##### 4.間合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp)

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>